

イチー君カード

単 元	割合	対象学年	5 年
ね ら い	くらべる量ともとにする量をはっきりさせ、1とくらべる数との大きさを確認することができる。		

1 準備するもの

教師： イッチー君カード2種（ひげあり、ひげなし）、イチー君カードを拡大したもの

2 学習のしかた

- (1) 割合の授業の導入として例題を解くときにイチー君カードを使用し、使い方の確認をする。このときは、1と答えの割合の大きさをきちんと意識させるために、ひげありタイプ（方眼あり）を使用する。
- (2) 練習問題を例題と同様に解かせ、関係図を使うときにはいつもイチー君カードを使用することを確認する。
- (3) 問題を解くときには、いつでも使用できるように、ひげなしタイプを準備しておく。

3 学習上の留意点

- ・くらべる量が1より大きい場合、もとにする量の1をイチー君の口いっぱいにするかどうかは、本人に決めさせるとよい。



4 学習の効果

- ・関係図や線分図を使うことに対して「面倒くさい」という気持ちが軽減するので、進んで図を使って問題を解こうとする。
- ・線分図をかくときに、全体を示す1を意識することができる。

